

注目!

今年もついでます! 女子プロカレンダー

別冊付録

スコアアップできる  
最強パター  
マットを探せ!

冬のコン練にしたい!



TROSS-VIEW

衝撃の  
事実!

ジェイソン・デイは  
酒タバコ、喧嘩に  
明け暮れた

Miyuu  
Yamashita

シヨートアイアンに自信を持つとう

残り120ヤードからの

狙い方と打ち方

センスは不要!

# 技術で ねじ込む

# パッティング

特別定価 ¥780(税込)

第2・第4  
木曜日発売  
12月28日号  
No.882



## 女子プロカレンダー

戦いの中で紡いだ女子プロのコメント付き

プロみたいな  
弾道が打てる

複合  
アスリート  
アイアン

実寸大でカオ比較

ダンロップ  
XX10  
eks'

ヤマハ  
RMX  
VD/11

カミ防止に  
効果あり

テーラーメイドの

未発表ドライバーを激写!



勝手に  
進化予想

インパクトで  
「右手をバツ」素振り

スライサーは早く、フッカーは遅く  
コックを解く  
タイミングが合えば  
飛距離は伸びる!

## TOPICS

これから練習場もコースも  
時短ゴルフに拍車がかかる？  
ビヨンド・コロナ時代に新提言2023年のゴルフ界を  
振り返ると……

コロナ禍で活況を呈していた流れも、やや一段落。団塊の世代が後期高齢者になる2025年まであと1年あまりとなり、シニアゴルフアーのリタイヤ問題も深刻。そのため一部からは「コロナ前の先行きの見えない状況に逆戻りするのではないか」という悲観論も聞かれている。

しかし、日本ゴルフ経営者協会の大石順一専務理事がそんなムードに異を唱える。「落ち着いたとはいっても、コロナ前の水準までには落ちていない。2025年問題を『問題』として深刻に唱えるのではなく、『課題』として前向きに捉えてはどうか。例えば鹿沼グループさんなどでは、従業員満足度を高める努力をされている。それによって顧客満足度を高めるから、お客さん

も多くなる。顧客満足度が上がれば価格の上昇も可能になるんです」。

その鹿沼グループ・福島範治社長は次のように語る。「ゴルフ場経営の要諦のひとつは『人』です。『人』という視点では、ゴルフ場で働くスタッフの働き甲斐を上げていくこと、待遇面も持続的に改善していくことは最も重要だと思います。『人』を通して、サービスや品質をより良くしていくことが可能です。その改善こそが付加価値(単価)を上げることにつながります。弊社においても、その好循環を目指していきたくと考えているんです」。

その上で、コロナ後のゴルフ場はどのようなサービスを提供すべきなのか。マダレガーゴルフジャパン企画開発部の松下健課長は「やはりニーズごとの棲み分け、ですかね」と言っている。継続した。「スループレーに慣れた人もいれば、昼休憩でお酒を飲むのが楽し

な人もいる。ただ、想定していた内容との乖離が少なくなるように工夫が必要だと思います。例えば、この料金とこのシーズンならハーフ3時間でも文句は言えないとか、平日3万円出せばこんなにスイスイ回れる、というような基準を明確にして、こんなはずじゃなかった、というケースを減らしていくことが必要だと思っています」。

前出の大石専務理事は何ごとも時短が求められている昨今を鑑み、「これからは6ホールで終わり、3日間かけて18ホール回るとかがいいのでは。ただゴルフ場利用税は1ホールからかかってしまうので、それが課題になります」と提言する。コロナ禍のスループレーで大きな支持を集めた時短ゴルフ。それをさらに発展させた「超時短ゴルフ」の実現こそが、今後のゴルフ場に課せられた宿題といえそう。状況を呈していたゴルフ練習場の入場者も「コロナの自粛時期の数字よりも落ちてきている」(全



ゴルフ場が活況になるのはいいのだが、ホールごとに渋滞していたらラウンド時間は長くなるし、満足度は低くなる。顧客満足度を上げるために、各ゴルフ場もさまざまな努力をしている(写真/Getty Images)

日本ゴルフ練習場連盟・横山雅也会長)というが、悪い話ばかりではない。ここ1年(10月31日まで)の屋外型練習場数は減少傾向(2364↓2322)ながらインドア型の施設は196増えて1518。街中のインドア施設でラウンドするならば、移動時間や、ラウンド時間も短い。オフシーズンは暖かい部屋の中で、忘年会を兼ねた「時短プレー」もいいかも。(取材・構成/日本ゴルフジャーナリスト協会会長・小川朗)